

十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間

北海道

■地域のねらい

テーマ：十勝型産業の創出と人口増加

・北海道十勝の開拓や大地の恵みから生まれる農産物など、歴史と文化を踏まえた活動により、農業など地域の強みを活かした十勝型産業の創出と、地域の活力となる移住・定住人口の増加に向け、経済活動・ボランティア活動・連携・活性化の4つの活動を循環させ、地域の持続可能な成長発展に繋がります。

■活動エリアと地域資源

～活動エリア～

・北海道十勝平野中央に位置する帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・豊頃町・浦幌町の1市6町にまたがり、道東自動車道・帯広広尾自動車道・国道38号・236号・241号・242号・336号および周辺の道道、町道をエリアとする、日高山脈から太平洋まで恵まれた自然を巡るルートです。

～地域資源～

・広大な空間の中に、空・山脈・丘・田園・川・海が果てしなく広がり、草花で彩られた田園や庭先や耕地防風林の風景など、北海道の中でも特筆した美しい景観を形成している。また、十勝の大地から生み出されるチーズやスイーツ、帯広市の北の屋台などの食の資源に加え、十勝開拓の起点となった豊頃町大津や音更町の十勝川温泉、帯広市のばんえい競馬などの観光資源もある。

■地域の活動推進体制

「トカプチ雄大空間運営代表者会議(活動団体30団体)」
「ルート運営行政連絡会議(国土交通省、北海道、関係市町他)」

■地域資源、活動内容

● 景観



広大な十勝平野



ハルニレの木(豊頃町)

● 観光



幸福駅(帯広市)



観光ツアー



● 環境



清掃活動



植栽活動

● 地域づくり



十勝ばんえい競馬



北の屋台(帯広市)